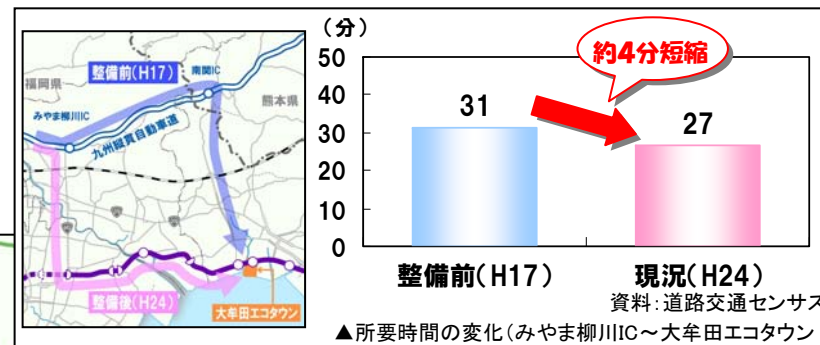


経済発展、雇用創出、地域活性化に寄与

- ・有明海沿岸道路の沿線地域には、工業団地や大学等が立地予定となっている。
- ・有明海沿岸道路の整備により、高速IC(九州縦貫道)までの所要時間が短縮された。
- ・有明海沿岸道路の整備により、経済発展、雇用創出、地域活性化等に寄与している。



・企業誘致には、工業用地まで円滑にアクセスできることが重要であるため、無料の有明海沿岸道路を活用することで、時間短縮や企業間の交流が図られるメリットは大きい。

・大牟田エコタウン内にある企業は西日本(近畿・中国地方)全域から搬出入活動を行っており、有明海沿岸道路の影響は大きい。

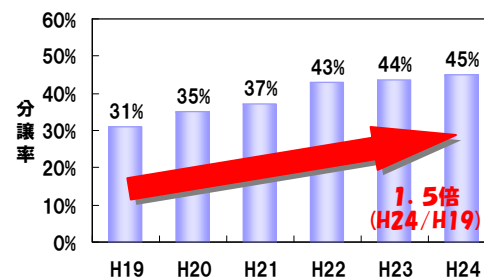


(大牟田市)

Y社は、大牟田エコタウンの横には有明海沿岸道路があり、健老ICも開通し、交通インフラが充実してくることを踏まえエコタウンへの進出を決めた。

資料: 日刊大牟田 (H20.7.24)

①大牟田エコタウン現況



資料: 大牟田市提供資料

▲大牟田エコタウンの分譲率



写真: 大牟田市提供資料

名称	用途	概要	敷地面積
①大牟田エコタウン	工業団地	H20.7 計画変更 ^{注1)}	約 320,000m ²
②みなと産業団地	工業団地	H24.4 分譲開始	約 61,000m ²
③大学	大学	H26.4 開校予定	約 64,000m ²
④ホームセンター	商業施設	H25.9 開業	約 33,000m ²
⑤大型ショッピングセンター	商業施設	H23.3 開業	約 229,000m ²

注1) 立地企業を環境リサイクル分野に限定していたが、一般企業も進出できるよう計画を変更
工業団地: 福岡県商工部企業立地課パンフレット